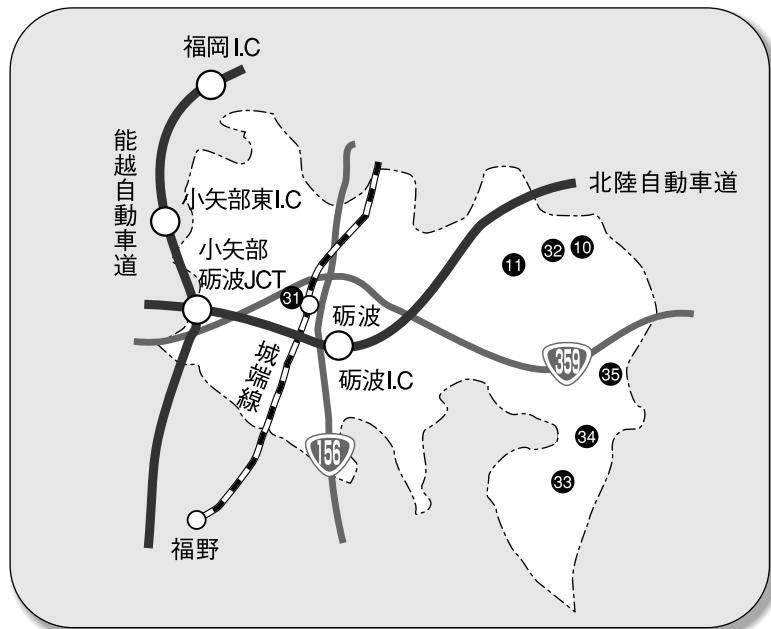


砺波市の文化財

1 砧波市の文化財の特徴

「アズマダチ」造りの民家入道家住宅（県指定）をはじめ中越弁慶号（市指定）、河合文書（市指定）など砺波市ののみならず砺波地方の特色や発展の歴史を伝える文化財が指定されています。なお、現在砺波市では、伝統文化財保護のための出町子供歌舞伎曳山（県指定無形民俗文化財）伝承者育成事業や、増山城跡の構造解明を図り、保護・活用を考えるための増山城跡総合調査事業などを進めています。



砺波市記念物地図

2 記念物見て歩きガイド

「県指定史跡 増山城跡」

「越中三大山城」の一つと称され、県内有数の規模を誇る山城として知られています。南北朝時代、「和田城」として文献にみられる城が初見と考えられています。室町～戦国時代には神保氏や佐々氏の居城として利用され、城の終末期には前田氏家臣の居城となりました。廃城となる17世紀初めまで、砺波地方の軍事、政治、文化の中心を担っていました。現在も残る「一の丸」や「二の丸」などの郭群や巨大な空堀が当時の姿を偲ばせます。



「市指定史跡 増山城下町土壙跡」

増山城の防衛施設の一つとして、増山城の対岸にあたる和田川右岸に築かれたものです。土壙は「土居(どい)」と呼ばれており、空堀が土壙西側に沿って存在しています。土壙は約80mの長さがあります。古い地籍図などから、本来、この土壙と空堀は残存している長さの倍近くあったのではないかと考えられています。



「県指定天然記念物 巖照寺の門杉」

あたかも寺門のような形で本堂正面に2本立ち並んでいることから、「門杉」と親しみを込めて呼ばれています。樹種は市の木であるマスヤマスギで樹高約35m、約40mを測ります。樹齢は約450年といわれ、正保3年（1646）に巖照寺が当地へ移転した以前からあったと伝えられています。



「市指定天然記念物

市谷牛嶽神社の社叢

砺波市市谷にある牛嶽神社はブナ・ウラジロガシなどが社叢を形成しています。ブナの植生高度は通常600~1,500m程度ですが、当地では100m前後と通常よりかなり低い標高で植生しています。また、現地は増山城の出城が存在していたと伝えられているところもあります。



「市指定史跡 御旅屋の井戸」

寛文4年(1664)5月、加賀藩主前田綱紀が当地へ鷹狩りした際に、中神村肝煎義右衛門が御休息のための御旅屋建設とともに、御膳水用として掘ったものです。深さは地表から18.2mあります。井戸水は町民の飲料水として利用され、特に伝染病流行の際には貴重な飲み水としての役割を果たしました。



3

砺波市の文化財一覧

番号	指定別	種 別	名 称	員数	所 在 地	所有者又は管理者	指定月日
1	国	彫 刻	木 造 阿 弥 陀 如 来 立 像	1躯	砺波市 大窪50	常福寺	大13.8.16
2	県	建造物	万 福 寺 山 門	1棟	〃 苗加781	万福寺	昭40.1.1
3	〃	〃	入 道 家 住 宅	1棟	〃 太田170	入道忠靖	平10.2.25
4	〃	絵 画	絹 本 著 色 薬 師 如 来 立 像	1幅	〃 大窪50	常福寺	昭55.1.22
5	〃	〃	絹 本 著 色 大 威 德 明 王 図	1幅	〃 芹谷1111	千光寺	昭56.1.22
6	〃	〃	絹本著色両界曼陀茶羅図(金剛界曼荼羅図・胎藏界曼荼羅図)	2幅1対	〃 芹谷1111	千光寺	昭56.1.22
7	〃	彫 刻	銅 造 觀 世 音 菩 薩 立 像	1躯	〃 芹谷1111	〃	昭40.1.1
8	〃	古文書	金 子 家 文 書	文部省通志子32冊	〃 太田1703	金子基之	昭49.7.1
9	〃	無形民俗文化財	出 町 子 供 歌 舞 伎 岩 山		〃 本町	砺波子供歌舞伎曳山振興会	平6.2.24
10	〃	史 跡	増 山 城 跡		〃 増山一の丸3324	砺波市	昭40.1.1
11	〃	天然記念物	巖 照 寺 の 門 杉		〃 福岡172	巖照寺	昭40.10.1
12	市	建造物	千 光 寺 観 音 堂	1棟	〃 芹谷1111	千光寺(安念道雄)	昭50.6.6
13	〃	〃	旧 中 嶋 家 住 宅	1棟	〃 花園町4-72(砺波チューリップ公園内)	砺波市	昭51.12.27
14	〃	〃	旧中越銀行本店附旧中越銀行本店設計図	1棟1	〃 花園町1-78	〃	昭57.12.8平3.6.13
15	〃	〃	千 光 寺 御 幸 門	1棟	〃 芹谷1111	千光寺(安念道雄)	平3.6.13
16	〃	〃	千光寺山門附山門棟札山門棟上一巻覚帳	1棟	〃 芹谷1111	〃	平12.12.7
17	〃	〃	千光寺山門附山門棟札山門棟上一巻覚帳	1棟	〃 芹谷1111	〃	平12.12.7
18	〃	彫 刻	木 造 勢 至 菩 薩 坐 像	1躯	〃 苗加812-2	苗加神社氏子	昭40.7.24
19	〃	〃	木 造 阿 弥 陀 如 来 立 像	1躯	〃 荒高屋98	正念寺(寺西正人)	昭42.10.6
20	〃	〃	木 造 阿 弥 陀 如 来 立 像	1躯	〃 福岡172	巖照寺(西脇順祐)	〃
21	〃	〃	木 造 桂 岩 運 芳 坐 像	1躯	〃 安川29	葉勝寺(般林桂州)	昭43.7.24
22	〃	〃	木 造 地 藏 菩 薩 立 像	1躯	〃 太田1661	万福寺(荒滝亮章)	昭49.7.12
23	〃	工 芸	巖 照 寺 の 梵 鐘	1口	〃 福岡172	巖照寺(西脇順祐)	昭43.7.24
24	〃	古文書	紙 本 妙 法 蓮 華 経 卷 子 8 卷	8巻	〃 苗加812-2	苗加神社氏子	昭40.7.24
25	〃	〃	杉 木 新 町 町 立 頤 書	1点	〃 花園町1-78(砺波郷土資料館保管)	砺波市	昭43.7.24
26	〃	〃	河 合 文 書	24点	〃 鹿島277	河合潤子	平3.6.13
27	〃	考古資料	御 物 石 器	1点	〃 福岡172	巖照寺(西脇順祐)	昭37.5.28
28	〃	〃	福 山 須 恵 器 窯 跡 出 土 品	6点	〃 花園町1-78(砺波郷土資料館保管)	砺波市	昭43.7.24
29	〃	歴史資料	中 越 弁 慶 号 (通 称)	1両	〃 花園町4-72(砺波チューリップ公園内)	〃	平9.11.4
30	〃	有形民俗文化財	太 田 金 比 羅 社 祭 礼 幡	2流	〃 太田1057(砺波郷土資料館保管)	太田金比羅社氏子	昭57.12.8
31	〃	史跡	御 旅 屋 の 井 戸	1	〃 本町3-26	豊受神祠氏子	昭50.2.17
32	〃	〃	增 山 城 下 町 土 墓 跡	1	〃 増山376	增山神社氏子	昭56.9.9
33	〃	天然記念物	綽 如 杉	1株	〃 井栗谷6585-1	梅谷神社氏子	昭37.5.28
34	〃	〃	柄 上 神 社 の 社 叢		〃 柄上928	柄上神社氏子	平8.6.17
35	〃	〃	市 谷 牛 嶽 神 社 の 社 叢		〃 市谷13-1	市谷牛嶽神社氏子	平8.6.17

4

イベント案内

市街地では、例年4月16日から17日にかけて出町子供歌舞伎曳山が行われています。初々しい豆役者の立ち回りは、春の風物詩となっています。

5

問い合わせ先等

砺波市教育委員会生涯学習課

TEL 0763-33-1111